



同窓会は本校生徒の「湧心魂…愛・誇り・自立」を応援します

江津・1979 勤労・責任・創造 **校訓** 自主・責任・創造 湧心館・2024



発行所
湧心館高等学校
同窓会事務局
熊本市中央区出水4丁目1-2
電話 (096) 372-5311
三嶋勝彦
http://www.yusinkan.com
同窓生数 11,708人



同窓会会長を引き継ぎまして、今年で九年目になりました。

同窓会会長 古田 利武

新年明けましておめでとう
ございます。

皆様にはお元気で新年をお
迎えのことと思います。同窓
会会員の皆様、そして学校長
をはじめ教職員の皆様方に
は、日ごろから同窓会活動に
ご理解とご協力賜わり、厚く
御礼と感謝を申しあげます。
令和五年度通信制前期卒業生
を含めると、卒業生が一万人
を超えました。平成二十七年
六月の第一回役員会におい
て、会長という重責を承り、
早八年が過ぎ九年目迎え会長
としての、責任感を強く感じ
ております。



**「新年のご挨拶並びに
本校の教育について」**

湧心館高等学校長 水野 保彦

江津高校、湧心館高校の同
窓会の皆様、新年明けまして
おめでとうでございます。同窓
会の皆様には、古田会長様を
中心に各行事への御参加や御
支援をいただいております。こ
とに心より感謝申し上げます。

私は定期異動により、令和
5年4月1日に湧心館高校第
21代校長として着任しました
水野保彦(みずの やすひこ)
と申します。令和2・3年度
に本校副校長として勤務をし
ていましたが、その節は大変

お世話になりました。引き続
きどうぞよろしく願いまし
ます。
さて、昨年5月に新型コロナ
ウイルス感染症が第5類に
移行したことで、学校におい
ても様々な行事がこれまで通
りに開催されるようになり、
徐々に賑やかさが戻ってしま
した。今年度は体育大会及び
文化祭(湧心祭)も観客の制
限をかけずに開催することが
できました。また、定時制・
通信制においても、定時制・
通信制体育大会や文化大会で

は大変盛り上がり、生徒たち
の活躍する姿をたくさん見る
ことができました。
本年度、本校のテーマは昨
年度に引き続き「挑戦」とし
ています。教師は「教師自身
が挑戦する、生徒の挑戦を支
援する」と題して、生徒たち
の「夢」の実現が叶うよう
に心を一つにして取り組み、
生徒たちは「大いに学び、大
いに鍛えることへの挑戦」と
題して、授業や部活動などの
場で一杯挑戦することで、確
かな成長を手に入れて自分の
未来を切り拓くなど、夢を叶
える努力をしています。その
中で生徒たちには「凡事徹底」
で取り組むことの大切さを伝
えています。日常生活の中で
ちよっとした行動を疎かにせ

ず、やるべきことは徹底して
取り組むように説いていま
す。
学校教育を充実させるため
には、生徒を中心に教師と保
護者をはじめ、同窓会の皆様
との連携がとて重要である
と考えます。これからも同窓
会の皆様と積極的なコミュニ
ケーションを図りながら、更
なる本校教育活動の充実に努
めて参りたいと思っております。
同窓会の皆様には引き続き本
校への御支援・御協力を賜り
ますようよろしくお願いいた
します。

昭和三十八年三月同窓会
発足以来令和五年三月には、
四十周年を迎えました。
二〇二一年では役員改正の
年でしたので、新役員皆様の
若返り、さらなる活性化と定
着化をはかり、同窓会の新し
い体制を構築しました。
令和三年六月に第一役員会
が開催できませんでしたの
で、七月に総会及び役員改正
の書面議決により賛成過半数

を頂きましたので、議決権を行
使しました。新役員の若返り
を図りました。約半数近くの
方に役員を引き受けてもらえ
まして、本当に有難うござい
ました。
なお、本年も同窓会活動は
例年同様、四月の三課程の入
学式から始まり、三月の三課
程の卒業式への出席等、計画
し活動してまいります。最後
に会の活動に、同窓会会員の
ご理解とご支援を賜りますよ
う、ご祈念申し上げますと
もに、皆様の力を拝借し母校
の発展に寄与できる同窓会を
目指していきたいと考えてお
ります。今年も皆様にとって
素晴らしい一年であることを
ご祈念申し上げて挨拶とし
ます。



令和5年度(2023年度)同窓会予算書

1. 一般会計 (収入の部)

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
会費	1,490,000	1,150,000	340,000	全日制 60名×5,000円 定時制 20名×5,000円 通信制 218名×5,000円
繰越金	2,668,697	2,452,978	215,719	
雑収入	21	24	△3	預金利息等
計	4,158,718	3,603,002	555,716	

(支出の部)

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
事務通信費	1,000,000	900,000	100,000	同窓会新聞郵送料、封筒印刷代、ホーム ページ年間管理料他
会議費	300,000	250,000	50,000	役員会活動費、役員会議費
学校行事費	300,000	200,000	100,000	卒業証書用ホルダー
会報費	400,000	300,000	100,000	同窓会新聞印刷代、新聞広告代
名簿管理費	300,000	250,000	50,000	同窓会新聞郵送用宛名シール代
給与	150,000	150,000	0	事務補助職員手当
積立金	500,000	500,000	0	同窓会積立金
予備費	1,208,718	1,053,002	155,716	
計	4,158,718	3,603,002	555,716	

2. 特別会計

前年度からの繰越金 5,133,708円
※50周年記念事業基金に向けて

令和4年度同窓会決算

1. 一般会計 (収入の部)

科目	当初予算額	補正予算額	決算額	増減	備考
会費	1,150,000	0	1,145,000	△5,000	229名×5,000円
繰越金	2,452,978	0	2,452,978	0	
雑収入	24	0	21	△3	預金利息
計	3,603,002	0	3,597,999	△5,003	

(支出の部)

科目	当初予算額	更正額	更正予算額	決算額	予算残額	備考
事務通信費	900,000	0	0	111,784	788,216	郵送料、ホームページ年間管理料
会議費	250,000	0	0	93,963	156,037	役員会活動費
学校行事費	200,000	0	0	118,500	81,500	卒業証書用ホルダー
会報費	300,000	0	0	42,062	257,938	新聞広告代
名簿管理費	250,000	0	0	0	250,000	
給与	150,000	0	0	44,348	105,652	事務補助職員手当
積立金	500,000	0	0	500,000	0	同窓会特別会計積立金へ充当
予備費	1,053,002	0	0	18,645	1,034,357	ドメイン登録サービス契約更新料、同窓 会用プリンター代
計	3,603,002	0	0	929,302	2,673,700	

(残高の部)

収入決算額	支出決算額	残高合計	摘要
3,597,999	929,302	2,668,697	残高は令和5年度へ繰り越し

2. 特別会計

収 入				支 出	残 高	残高は令和5年度へ繰り越し
前年度繰越金	本年度積立金	預金利子	合計			
4,633,626	500,000	82	5,133,708	0	5,133,708	

3. 監査報告

関係諸帳簿及び書類を監査した結果、上記のとおり相違なく正確かつ適法に執行されていることを認めます。
令和5年5月28日

監査委員 水野春美
監査委員 田代 真理



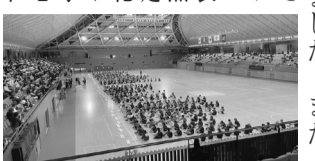
本年度、定時制課程は32名の新入生を迎え、生徒数95名(男子54名、女子41名)でスタートしました。12月現在では91名で活動しています。

定時制の基本方針として、生徒・保護者・教職員・地域が「湧心館に来て良かった湧心館に動いて良かった湧心館に動いて良かった湧心館がここにあって良かった」と思える学校にしたい。「認め、褒め、励まし、伸ばす」教育の実現を目指して、「掲げ、校訓」「自主」「責任」「創造」に則った教育実践を行いながら定時制課程の特徴を生かした多様な学びの中で、全教職員一体となって、生徒の能力を伸ばし、生徒が生涯にわたって探究を深める未来の創り手として必要な「生きる力」の育成と定着に取り組んでいます。

定時制近況

教頭 松中 正剛

部活動では、バドミントン部、卓球部、太鼓部、ヒューマンハート部をはじめ、7つの体育系部活動、5つの文化系部活動、4つの同好会があり、特別活動の時間や放課後等に、元気がいっぱい楽しく取り組んでいます。8月に開催された全国高等学校定時制通信制体育大会では、バドミントン部と卓球部が県代表として出場し、女子バドミントン団体では、全国3位になる活躍をみせてくれました。また、太鼓部は年間を通して放課後に練習を行っています。成果発表の場として、熊本県高等学校定時制通信制文化大会や地域のイベントや祭りなどで演じるなど地元出水地区を中心に地域の活性化に貢献しています。



7月14日の校内生活体験発表大会では、学校生活や友人関係、職場で学んだこと、将来への決意など自分の言葉で表現してくれました。また、これまで自分の振り返りや体験、学校での悩みや苦勞を明日への希望に繋げながら語る姿に、ものすごく感動しました。

10月6日の芸術鑑賞会では、東京芸術座「未来」を熊工定時と一緒に鑑賞しました。この「未来」は、いじめをテーマにした演劇で「見えないところで苦しんでいる中高生がいたなら、その背中を抱き寄せてあげることができない人になつてほしい。」との思いがこもった演劇でした。湧心のみんなも熊工のみんなもいじめを許さない強い何かを感じ取ってくれた様でした。

12月8日の第16回湧心祭は、「解放」のテーマのもと開催され、4年ぶりの一般公開となり、大変盛り上がり、大変盛り上がった湧心祭となりました。恒例の「湧定のうた」は、「生徒・保護者の気持ち、読む人に感動を与え、ホッと心温まる作品ばかりでした。ステージ発表は、文化の香り高いものでした。ステージでは堂々とした表現力、展示では人に誇れる自分や活動を紹介してくれました。パザーでは仲間ととも



通信制課程では4月16日(日)に前期入学式が挙行されました。新入生代表の廣前さんは、通信制で学びながら、将来のために料理を学ぶことや素敵な仲間たちと出会いなどたくさんの方にチャレンジしたい。と抱負を述べてくれました。134名の新入生および転編入生100名とともに令和5年度の通信制の学校生活が始まりました。

6月11日(日)に行われた熊本県定時制・通信制総合体育大会では、各会場で大戦が繰り広げられました。通信制は、陸上競技(走り幅跳び)、バドミントン(女子シングルス、男子シングルス、卓球女子個人)で優勝するなど大健闘しました。8月に行われた全国大会では陸上競技男子走り幅跳びに出場した積さんが優勝し、バドミントン競技女子団体3位、男子個人ベスト8という優秀な成績を収めました。



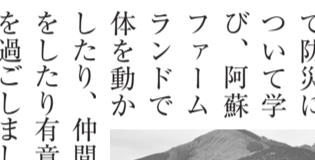
通信制近況

教頭 井上 敏弥

7月2日(日)の校内生活体験発表会では、6名の生徒が学校生活を通して学んだこと、自分の体験や思いを熱く語ってくれました。どの発表も聞き応えがある発表ばかりで、聞いています。今後ともよろしくお願ひします。

10月1日(日)の後期入学式では、6名が入学し、76名の後期転編入生とともに新生活がスタートしました。新入生代表の中崎さんは、本校通信制でどのような高校生活を送りたいかしっかりと決意を述べてくれました。

11月30日(木)に7年ぶりに研修旅行に出かけました。31名の希望した生徒が参加し、貸し切りバスで県庁にある熊本県防災センターと熊本地震防災ミュージアム(走馬)を訪れました。熊本地震防災ミュージアムでは、女子シングルス、男子シングルス、卓球女子個人、女子団体で優勝するなど大健闘しました。8月に行われた全国大会では陸上競技男子走り幅跳びに出場した積さんが優勝し、バドミントン競技女子団体3位、男子個人ベスト8という優秀な成績を収めました。



9月17日(日)に前期卒業式が挙行されました。卒業生代表の森さんから、本校通信制での体験をもとにした将来の夢を語ってくれました。11名の卒業生は、晴れやかな顔で学び舎を巣立っていきましました。

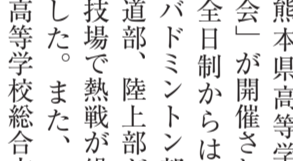
10月1日(日)の後期入学式では、6名が入学し、76名の後期転編入生とともに新生活がスタートしました。新入生代表の中崎さんは、本校通信制でどのような高校生活を送りたいかしっかりと決意を述べてくれました。

11月30日(木)に7年ぶりに研修旅行に出かけました。31名の希望した生徒が参加し、貸し切りバスで県庁にある熊本県防災センターと熊本地震防災ミュージアム(走馬)を訪れました。熊本地震防災ミュージアムでは、女子シングルス、男子シングルス、卓球女子個人、女子団体で優勝するなど大健闘しました。8月に行われた全国大会では陸上競技男子走り幅跳びに出場した積さんが優勝し、バドミントン競技女子団体3位、男子個人ベスト8という優秀な成績を収めました。



本年度あつては、誰一人として手を抜くことなく、一所懸命に競技に打ち込んでいたこと。また、応援にあつても、各団が一つになって、大きな声で励まし、温かい声援を送っていたこと、その声援に、ずいぶん励まされた人も多かったようです。

6月2日(金)に「第51回熊本県高等学校総合体育大会」が開催されました。本校全日制からは、サッカー部、バドミントン部、卓球部、剣道部、陸上部が出場し、各競技場で熱戦が繰り広げられました。また、「第35回熊本県高等学校総合文化祭」が熊本県立劇場で開催され、本校の演劇部とボランティア部が参加しました。どの部も3年生を中心に部員・チームが一つになり、目標に向けて力を合わせ練習で頑張ってきた成果を存分に発揮してくれました。



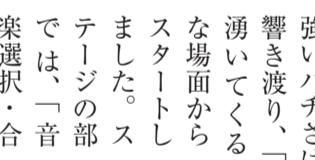
全日制近況

教頭 垂水 彰則

9月22日(金)体育大会が、「翔べ・青春！」サブテーマ「互いに励まし勝利をつかめ」のテーマで半日間のプログラムで開催されました。当日は、少し涼げな天候にも恵まれ、各団のリーダーを中心に一致団結して練習に励んで行きました。何よりも、よかったのは、競技に

7月8日(土)に「第105回全国高等学校野球選手権熊本大会」が開催され、本校野球部は湧心館高校3校合同チームを結成し試合に臨みましたが、惜しくも八代高校に敗退しました。しかし、少ない部員で毎日の練習に励み、汗を流し懸命に白球を追いながら頑張っていました。

11月10日(金)「第32回湧心祭」が、「青春 Festival」が自分らしく楽しもうのテーマで開催されました。校・松橋高校・八代農業高校の3校合同チームを結成し試合に臨みましたが、惜しくも八代高校に敗退しました。しかし、少ない部員で毎日の練習に励み、汗を流し懸命に白球を追いながら頑張っていました。

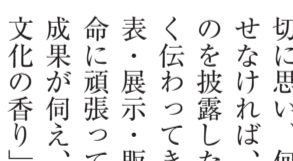


10月6日(金)東京芸術座による舞台「未来」が本校にて上演されました。この「未来」は、社会問題の一つである「いじめ」について、加害者、被害者、傍観者の3つの視点で描かれ、生徒たちにとってそれぞれの立場で考え、感じる事が出来るよい機会になりました。また、生の舞台を見ることが少ない生徒たちにとって、プロの演技に触れたことは大変有意義な時間となりました。

11月10日(金)「第32回湧心祭」が、「青春 Festival」が自分らしく楽しもうのテーマで開催されました。校・松橋高校・八代農業高校の3校合同チームを結成し試合に臨みましたが、惜しくも八代高校に敗退しました。しかし、少ない部員で毎日の練習に励み、汗を流し懸命に白球を追いながら頑張っていました。



副校長 平野 寿樹
令和4年度に本校全日制の教頭から副校長に就任しました。同窓会の皆様には、平素から格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。



今年度に入り、コロナウイルス感染症の影響で制限された学校の教育活動も徐々に再開されています。そして、多様性への対応を始めとした令和の学校教育をめぐる環境変化を踏まえた教育活動を再構築しています。

職員、生徒、保護者と共に湧心館高校の半世紀の歴史を刻んで参りますので、今後とも変わらぬご支援の程よろしくお願ひします。

令和6年度行事予定

4月8日(月)	入学式
9月27日(金)	体育大会
11月15日(金)	湧心祭
3月1日(土)	卒業式
(定時制)	
4月9日(火)	入学式
6月9日(日)	県定通体育大会
10月13日(日)	県定通文化大会
12月13日(金)	湧心祭
3月8日(土)	卒業式
(通信制)	
4月14日(日)	入学式
9月15日(日)	前期卒業式
10月1日(火)	後期入学式
10月13日(日)	県定通文化大会
10月27日(日)	文化発表会
3月9日(日)	後期卒業式

※同窓生の皆様へ
会員の皆様には日頃から同窓会活動にご協力を頂き大変ありがたく存じております。

お願ひ
会員の身の上、変更(住所や氏名等)が、発生した場合には速やかに同窓会事務局にご連絡ください。

編集後記
会員の皆様には「江極だより」第三十三号をお届けします。令和六年度は「江極だより」は発行しませんので、湧心館高校「同窓会ホームページ」を閲覧して下さい。